

或る幹部は或る程度迄押し潰すのた、其れは會社は何等喧嘩も無いが、

有志 多議團の宣傳は實に大それたもの工場幹部を所有志が排斥して居るとか

と違、言つて居る者もある様で、

竹内氏 斯くすれば時と警察権の中心下すかね。

西沢氏 併し會社の出勤する者を阻止する為め、任して要所々々待構えとか

又警察側は黙許して居ると云ふ状態も見受けれる。尤も一日二日は相当

の手段を取って居たやうではあるが、

昨日の示威運動前、於ける如く、大山神社に彼等は、其等

漏れた者は一系五十人出せよと言つて、遂に團結の力を強め、而して初志貫徹

の握りて居るとか承つたか。

有志 警察當局も之を就ては頭を悩まして居ますかね、外來者の或る官憲と私の

宅等とも曰ふ歳、度と来て何うか、億少かといふた事、その間の居る

す、又外來者の排斥は有志として何等説伏す理由もありません、尤も多議

者が或る外來の多議團連者は、其の放逐して終ひ、又一步を土地に進入する

つたの、或る此の野の力法、其れが、亮かつかとも思ひますか。

有志 脚参考述、申上れる、先日も或る職工が来て言ふ、吾々は或一部の

者の為め、斯く多議を誹謗して居る、或る論其等の若くは民諸氏の劣

を非常の期待して居る、不才、他の人々の言はれる事、對しては、絶体屈從は出来

ない、此れは、昔所方有志の言はれる事は拒ばない。所謂才三者の人と起つて戴く、

此れは、宜し、其人達は冷靜なる批判を下す、尚又其人達を保證入りて斯く事

を為したいと願つて、話は進行すると云ふて居ります。

有志 成程、一度自分達も所長(土生)が居なければ、三庄の所長、かも吾々の意

見を聞いて戴いて、吾々の意見として、何と云ふか、と云ふ話、

解決を進め、何とも思つて見たか、仲介者(所長)は、此れはいやない、所長は親だ

親の言、事を用ひぬ者が、他の者の申す言は、とて、聽容れたいと言ふて居た。又